

平成 30 年度兵庫県高齢者の集い 兵庫県知事と県老連との意見交換会

「兵庫県高齢者の集い」が9月18（火）に兵庫県公館において兵庫県・兵庫県老人クラブ連合会主催により、約600人の参加を得て盛大に開催されました。

第1部 式典

最初に90歳以上で、現在も健康で、社会的に活躍され、その功績が特にすぐれている24名の方に対して高齢者特別賞の賛辞が贈られました。続いて長年老人クラブ活動に貢献した個人・団体に対して兵庫県知事・兵庫県老連会長の表彰状の贈呈、また、全国老人クラブ連合会の活動賞並びに100万人会員増強運動特別賞の伝達を行いました。

続いて松本県議会議長から祝辞をいただき、最後に竹村県老連女性委員会副委員長が大会宣言（案）を朗読し、会場からの大きな拍手で採択され、式典を終了しました。

第2部 サークル活動発表

宝塚市「HSC（花のみちシニアクラブ）楽器部会」による楽器演奏、芦屋市「三味線教室」による三味線演奏が披露され、会場が大いに盛り上がりました。



井戸知事挨拶



中村会長挨拶



宝塚市「HSC 楽器部会」



芦屋市「三味線教室」



兵庫県知事と県老連との意見交換会



大会宣言



表彰式

本年度も「兵庫県高齢者の集い」開催前に、「兵庫県知事と県老連の意見交換会」を開催し、9ブロック老連代表と県老連女性・若手委員長が活動を発表し、知事から助言がありました。

《活動報告・提案等》

・西宮いきいき体操でクラブの魅力アップ（阪神南）・県有地を常設のグラウンド・ゴルフ場に（阪神北）・老人クラブのイメージアップを図るには（東播磨）・魅力ある老人クラブを情報発信（北播磨）・健康づくりや3世代交流に取り組む（中播磨）・地域のつながりで防災や高齢者支援（西播磨）・運転免許返納者に対しバス利用制度を（但馬）・小規模単位クラブにも人数に応じた助成を（丹波）・助成額の増額でボランティアを配置（淡路）・仲間づくりが出来れば楽しく実践（女性委員会）・業務改善やOA化で組織強化（若手委員会）等の報告があり、知事より、スポーツを通じた老人クラブ活動への取り組み、SNSを通じての情報発信、若い高齢者への地域活動リーダーといった役割づくり、地域防災に向けての支援体制づくり、地域に相応しい活動の展開等の提案がありました。